

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	計画内容(国へ提出した実施計画) 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実績							事業効果	具体的な理由		
						事業実績	総事業費	うち、交付金充当		国庫補助額	その他(一般財源や補助対象外経費等)	事業開始年月日			事業完了年月日	
								通常分	事業者支援分							
計						566,733,010	494,230,000	438,352,000	55,878,000	65,900,920	6,602,090					
1	単	通常事業	公共的空間安全・安心確保事業		①トイレの床に付着したウイルスを含む尿が利用者の靴を介して拡散するのを防止するため、市庁舎の和式トイレを洋式トイレに改修します。また、便に触れる可能性を下げるため、洋式トイレは、温水洗浄便座機能付きトイレに変更するとともに、共用水栓ハンドルを介するウイルス拡散を防ぐため、自動水栓に取替えを行います。 ②和式から洋式に変更(8基)、既設洋式機能変更(14基)及び自動水栓(31台)への改修に係る経費 ③設計業務費1,234千円、工事費14,583千円 計15,817千円 ④名張市	市庁舎トイレ 洋式化8か所、手洗い水栓自動水栓30台、既存洋式温水洗浄便座に変更15か所	15,683,800	15,683,000	15,683,000	-	-	800	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	和式トイレを洋式トイレに変更したことにより、汚物等による床の汚れがない。手動水栓を自動水栓に変更したことにより、非接触であるため安心感が高まった。
2	単	通常事業	子育て世帯支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、鈍化している経済の活性化及び子育て世帯の家計支援を目的として、18歳以下の子どもを持つ保護者(平成15年4月2日以降生まれの子どもがいる世帯の世帯主)に対し、市内で使用できる商品券を配布します。(子ども一人当たり5,000円) ②商品券代、その他事務に係る経費 ③【事業費】@5千円×12,000人=60,000千円 【事務費】会計年度任用職員人件費、消耗品・印刷製本費、郵便料 計2,874千円 ④平成15年4月2日以降生まれの子どもがいる世帯の世帯主	新型コロナウイルス感染症対策により、負担が増している子育て世帯の家計を支援することと併せて地域経済の活性化を図るため、18歳以下の子どもを養育している保護者に対し、子ども1人当たり5,000円分(500円券10枚)の市内で使用できる子育て応援商品券を給付しました。 ・給付件数 6,529件 ・対象児童 11,333人 (給付枚数113,330枚のうち、利用枚数110,734枚)	57,759,979	57,759,000	57,759,000	-	-	979	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症により、負担が増している子育て世帯の家計を支援するとともに、地域経済の活性化が図れた。
3	単	通常事業	密を避けるための放課後児童クラブ環境改善事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から夏季に換気を行う際に、害虫の侵入を防ぐ必要があるため、網戸の設備がない放課後児童クラブ(6クラブ)の保育室に網戸を設置します。 ②網戸の購入及び取り付けに係る経費 ③掃出し窓用16か所、腰高窓用14か所 計946千円 ④名張市	密回避のため網戸設置を設置しました。 ・工事可能な未設置6クラブ、253千円	253,000	253,000	253,000	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	網戸の設置により窓の開放時の害虫の侵入を防ぐとともに、換気により感染症予防対策が図れた。
4	単	通常事業	密を避けるための放課後児童クラブ施設整備事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、利用児童が多く、特に密になっている桔梗が丘東小学校区放課後児童クラブについて、施設を改修し、分散した学童保育を実施するため、保育室としての活用に必要な改修を行います。 ②保育室改修に係る経費 ③床改修工事費1,034千円、同空調設備設置工事費660千円 計1,694千円 ④名張市	密回避のため桔梗が丘東小学校の空き教室をクラブ室へ整備しました。 ・床改修 990千円 ・空調整備 627千円	1,617,000	1,617,000	1,617,000	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	空き教室を保育室へ改修することにより、分散保育が行うことができ、感染予防対策、密の回避を図れた。
5	単	通常事業	公立保育所幼児用便器洋式化等事業		①公立保育所の幼児用和式トイレを洋式化するとともに、職員用の手洗い未設置のトイレブースの便器を手洗付きタイプに交換し、感染リスクの低減を図ります。 ②幼児用和式トイレの洋式化(一部改修1か所、新設1か所)及び職員トイレの便器交換(一部改修1か所)に係る経費 ③幼児用和式トイレの洋式化(赤目保育所)及び洋式トイレ新設・職員用トイレ交換工事(薦原保育所) 計2,562千円 ④名張市	新型コロナウイルス感染症対策として、赤目保育所の幼児用和式便器の洋式化、薦原保育所の幼児用洋式トイレ新設及び職員用トイレの手洗付きタイプへの交換を行い、既存洋式便器に児童が集中することによる密の解消、感染リスクの低減を図りました。	2,002,000	2,002,000	2,002,000	-	-	-	R4.1.7	R4.3.31	1.非常に効果的であった	少ない洋式便器に児童が集中することによる密の解消、感染リスクの低減を図ることができた。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分	事業者支援分	国庫補助額	その他 (一般財源や補助対象外経費等)					
6	単	通常事業	農業経営収入保険加入促進支援事業		①コロナ禍の影響で見通しが不透明な農業者の経営リスクの軽減を図るため、農業経営収入保険(農業共済)の保険料の一部を補助します。 ②保険料及び付加保険料支払額に対する補助金 ③【補助額】2分の1(上限100千円) 【積算】平均保険料額 100千円/年×1/2×20件=1,000千円 ④市内農業者	新型コロナウイルス感染症等による農業者の経営努力では避けられない様々なリスクに備えるため、農業経営収入保険に加入した農業者に対し、その保険料等の一部を補助しました。 加入者数 14人	498,625	498,000	498,000	-	-	625	R3.4.21	R4.3.31	2.効果的であった	感染拡大などによる農業収入の減収に備える体制を整えた加入者が、前年の9名から13名に増加した。
7	単	通常事業	観光施設利用促進支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的損失を受けた観光関連施設の利用促進を目的に、宿泊施設の利用割引クーポン発行事業を行います。 ②補助金及びプロモーション経費等に係る経費 ③(1)宿泊施設利用支援(割引クーポン)補助金 6,300千円 ○市内宿泊施設利用に要する費用のうち、市内宿泊事業者が割引した額(市民等に発行する割引クーポンの額)について補助金を交付します。 対象者:東奈良名張圏域(名張市、宇陀市、曾爾村、御杖村、山添村、東吉野村)の住民 補助金額等:名張市民 平日:補助額5千円×800枚 休日:補助額3千円×500枚 市民以外 平日:補助額3千円×200枚 休日:補助額2千円×100枚 計 6,300千円 ※宿泊施設利用に係る費用の2分の1を補助の上限とします。 (2)プロモーション経費等 1,000千円 ・「#名張感動」フォローアップキャンペーン経費 ・クーポン券印刷及び郵送料等事務費 ④東奈良名張圏域(名張市、宇陀市、曾爾村、御杖村、山添村、東吉野村)の住民	市内宿泊施設を利用する市民等に対し、宿泊費等の割引クーポン(利用額の2分の1・上限あり)を発行しました。 交付実績 市内宿泊施設 12事業者 利用数 647枚(宿泊211枚・日帰り436枚) 利用率 46.4% 市内消費額 6,279,657円(実績報告額)	3,050,934	3,050,000	3,050,000	-	-	934	R3.4.1	R3.8.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により甚大な影響を受けた観光事業者に対する支援として、市民による市内観光施設等の利用促進及び教育旅行等団体旅行の誘致により、市内での観光消費額が増加し本市の観光産業の活性化を図ることができた。
8	単	通常事業	令和3年度プレミアム付商品券事業		①観光・飲食店をはじめ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた事業者支援として、プレミアム付商品券を名張商工会議所が発行するに当たり、商品券のプレミアム相当分等を補助し、市内経済の活性化を図ります。 ・希望者へのプレミアム付き商品券の販売を行います。(5,000円を1冊とし、60,000冊を販売します。) ・発行総額3億円分 ②名張商工会議所への当該事業実施に係る補助金 ③【名張商工会議所への補助】 プレミアム分 @2千円×60,000冊=120,000千円 事務費(商品券印刷、販売手数料等) 13,000千円 計 133,000千円 ④名張商工会議所	新型コロナウイルス感染症拡大による売上減少等の影響を受ける市内飲食店、観光業を支援するとともに、更なる市内の消費を喚起するため、全業種を対象とした第3弾プレミアム付商品券「名張のお店応援商品券」を名張商工会議所が発行するに当たり、商品券のプレミアム相当分等を補助しました。 ・発行額 2,000円×58,209.1冊(換金冊数)=116,418,200円 事務費 14,000,000円 *販売冊数 58,480冊 *商品券換金額 5,000円×58,209.1冊=291,045,500円	130,418,000	130,418,000	130,418,000	-	-	-	R3.4.2	R4.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大による売上減少等の影響を受ける市内飲食店、観光業を支援するとともに、更なる市内の消費を喚起するため、全業種を対象とした。市内経済の活性化策として有意義であった。
9	単	通常事業	住宅リフォーム等支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進や、外出自粛による長時間化する在宅時間を快適に過ごすため、住宅環境の改善促進及び裾野の広い住宅関連産業の活性化を図ることを目的として、商工会議所が実施する事業に対し、補助金を交付します。 ②名張商工会議所への当該事業実施に係る補助金 ③名張商工会議所への補助金33,500千円 【内訳】 リフォーム等補助金 32,000千円 ・市外からの移住者及び市民が空き家や持ち家を活用した住宅整備(リフォーム等)を行った場合に、一定の補助金を交付します。 事務費(人件費等) 1,500千円 ④名張商工会議所	新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進や、外出自粛による長時間化する在宅時間を快適に過ごすため、新しい生活様式に資する住宅環境の改善促進及び裾野の広い住宅関連事業者の活性化を図るため、住宅整備の費用の一部を助成しました。 ・持ち家等リフォーム 116件・20,395千円 ・市民空き家活用型リフォーム 9件・5,400千円 ・移住定住者空き家活用型リフォーム 9件・5,950千円	33,245,000	33,245,000	33,245,000	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	住宅整備の費用の一部を助成することにより、新型コロナウイルス感染症の影響による地方回帰の流れを捉えた移住促進や、外出自粛による長時間化する在宅時間を快適に過ごすため、新しい生活様式に資する住宅環境の改善促進及び裾野の広い住宅関連事業者の活性化を図ることができた。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分	事業者支援分	国庫補助額	その他(一般財源や補助対象外経費等)					
10	単	事業者支援(②)感染症対策強化)	名張市水道事業会計繰出		①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策及び職員、来庁者等の安全衛生を確保するためテレワーク等の業務継続環境を構築します。 ②会議室のWeb環境の構築、機器の保守管理及び利用料に係る経費 ③以下の経費について、名張市水道事業会計へ繰り出す。Web環境構築委託費、利用料、会議用カメラ、マイク、スピーカー 計587千円 ④名張市水道事業会計 基本的対処方針(令和3年8月25日変更)70ページ目 4)社会機能の維持「特に、テレビ会議及びテレワークの積極的な実施に努める。」	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策及び職員、来庁者等の安全衛生を確保するためのテレワーク等の業務継続環境の構築。(会議室のweb環境の構築、機器及び利用料に係る経費) ・テレワーク環境整備業務委託 341,000円 ・テレワーク環境利用料 60,500円 ・一体型会議用カメラ購入 137,390円	538,890	538,000	538,000	-	-	890	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策及び職員、来庁者等の安全衛生を確保するためのテレワーク等の業務継続環境の構築により、ライフラインを扱う部署として、極力外部との接触を回避することで感染リスクを低減し、業務継続環境の維持に努めることができた。
11	単	通常事業	名張市病院事業会計繰出		①名張市立看護専門学校において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による学校の臨時休業等の緊急時に対応するため、遠隔授業を行うために必要な機材等を整備します。 ②遠隔授業を行うための機材購入に係る経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出す。タブレット(キーボード、カバー付き)10台、USB-C変換アダプタ2個、HDMIケーブル2本、タブレットスタンド1台、ワイドレンズWebカメラ1台 計752千円 ④名張市病院事業会計	名張市立看護専門学校において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨時休校等の緊急時対応のため、遠隔授業を行う環境の整備を行いました。 ・タブレット端末 HDMIケーブル等 Webカメラ	653,834	653,834	653,834	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	濃厚接触者や陽性者が出た場合、タブレット等を利用し遠隔授業を行うことができた。
12	単	通常事業	救急遠隔診断体制整備事業		①新型コロナウイルス感染症を疑う症状のある患者や心疾患患者の画像や心電図を医療機関へ伝送して、医師が遠隔で緊急度や重症度を診断できる伝送システムを救急車に導入します。 ②12誘導心電計及びタブレットの購入に係る経費 ③12誘導心電計 4台(附属品を含みます。) @1,655千円×4台=6,620千円 タブレット 4台(附属品を含みます。) @27,3千円×4台=109千円 計6,729千円 ④名張市	救急現場から感染症患者等の画像や心電図などの生体情報を医療機関へ送り、緊急度や重症度を遠隔診断し、迅速な緊急治療に繋げるなど医療提供体制を構築することが出来ました。 ・心電図等伝送回数94回 うち心臓カテーテル検査回数17回 うちカテーテル治療回数5回 (令和3年8月1日～運用開始)	5,077,600	5,077,000	5,077,000	-	-	600	R3.6.23	R3.7.21	1.非常に効果的であった	救急現場等から遠隔で感染症患者等の心電図などの生体情報を医療機関へ送ることにより、緊急度や重症度を診断し、迅速な緊急治療に繋げるなど医療提供体制において非常に効果があった。
13	単	通常事業	総合体育館改修事業		①新型コロナウイルス感染症感染拡大期における災害発生時において、避難所として避難者を受け入れ、かつ、感染疑いのある避難者を隔離できるよう、総合体育館及び併設する勤労者福祉会館を一体的に活用するため、必要な改修(屋上防水等修繕)を行います。 ②総合体育館等改修工事(屋上防水等修繕)に係る経費 ③工事請負費 51,298千円 ④名張市	避難所として感染症の疑いがある避難者の受入にも対応するため、マツヤマSSKアリーナ(名張市総合体育館)及び名張市勤労者福祉会館の一時的な活用を可能とするよう館内屋上部分の防水改修等の整備を行いました。 ・屋上防水改修、自動火災報知機改修、空調設備改修	51,568,000	51,568,000	51,568,000	-	-	-	R3.10.15	R4.3.9	1.非常に効果的であった	避難所として感染症の疑いがある避難者の受入にも対応するため、マツヤマSSKアリーナ(名張市総合体育館)及び名張市勤労者福祉会館の一時的な活用を可能とするよう館内屋上部分の防水改修等の整備を行い、避難所の感染予防対策等、コロナ禍における防災対策に大きく寄与することが出来た。
14	単	通常事業	名張市青少年センタートイレ洋式化整備事業		①トイレの床に付着したウイルスを含む尿が利用者の靴を介して拡散するのを防止するため、adsホール(名張市青少年センター)の和式トイレを洋式トイレに改修します。これにより、安心して利用できる環境を整えることによる利用促進を図るとともに、高齢者などのサークル等利用者の身体への負担軽減を図ります。 ②adsホール(名張市青少年センター)楽屋側1階男・女トイレ洋式化(2基)に係る経費 ③工事請負費 737千円 ④名張市	新型コロナウイルス感染症拡大防止、及び利用者に安心して使用してもらうため、adsホール(青少年センター)1階・研修室横の男女トイレ2基を洋式化しました。	660,000	660,000	660,000	-	-	-	R3.11.22	R3.12.27	2.効果的であった	トイレ利用時の飛沫防止による床面からの感染予防や、利用者が便器に触れる可能性の軽減等で効果があった。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分		国庫補助額	その他 (一般財源や補助対象外経費等)					
								通常分	事業者支援分							
15	補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①感染リスクを最小限にしなが円滑に教育活動を継続するため、学校における感染症対策、教職員の研修支援、児童及び生徒の学びの保障をする体制を整備します。 ②学校における感染症対策に係る物品購入、教職員の資質向上のための研修参加、感染の状況や児童生徒の状況に応じた学校での教育活動や家庭学習実施に係る経費 ③市内小中学校19校 計20,000千円 ④名張市	学校における感染症対策や子供たちの学習保障に係る物品購入および教職員の研修会講師謝礼に活用しました。	19,976,633	9,988,633	9,988,633	-	9,988,000	-	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	学校における感染症対策や子供たちの学習保障に係る物品購入により学校教育活動が円滑に運営された
16	単	事業者支援① 事業者支援	放課後児童クラブ利用自粛に係る開所支援金		①緊急事態宣言発令による利用自粛のため利用者が減少した放課後児童クラブを支援するため、市内22クラブに対し一律20万円を支援金として交付します。 ②放課後児童クラブへの支援金の交付に係る経費 ③@200千円×22クラブ 計4,400千円 ④名張市	放課後児童クラブに対するまん延防止等重点措置期間中の減収に伴う経営支援のため開所支援金を支給しました。 ・20万円×22クラブ	4,400,000	4,400,000	-	4,400,000	-	-	R3.10.6	R4.3.31	1.非常に効果的であった	緊急事態宣言発令による利用自粛に伴い利用料収入が減少し運営が厳しい中、開所支援金の支給により経営を支援することができた。
17	単	事業者支援① 事業者支援	ウィズコロナ事業者応援支援金		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により売上げが減少した事業者に対する国の「月次支援金」、県の「地域経済応援支援金」の支援対象(売上減少率が一定以上)にならず、自身の努力によって事業を継続している事業者に対し、支援金を交付します。 ②事業所への支援金交付に係る経費 ③支援金 20,000千円 人件費(会計年度任用職員) 226千円 <対象> 三重県がまん延防止等重点措置地域に指定された令和3年8月から10月までの3か月の平均売上額が前年又は前々年同期比の3か月平均に対し、15%以上30%未満の減少率となる事業者 <申請期間> 令和3年11月1日(月)~同年12月28日(火) <支払開始日> 令和3年11月末より順次 <支援金額> 中小法人等 10万円 個人事業者等 5万円 ④名張市	国や県の支援金等で支給要件とされない売上高減少率15%以上30%未満の事業所を支援しました。 ・申請件数 144件 (法人43件、個人事業主101件) ・支給額 9,350千円 (法人4,300千円、個人事業主5,050千円)	9,350,000	9,350,000	-	9,350,000	-	-	R3.10.22	R4.2.15	2.効果的であった	国や県の支援金等で支給要件とされない売上高減少率15%以上30%未満の事業所を支援し、売上の維持、事業継続の支援を図ることができた。
18	単	事業者支援① 事業者支援	地域コミュニティ交通維持協力金		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、外出自粛等の理由から利用者が減少する中、地域コミュニティバスの運行を継続し、地域住民の移動手段の確保、維持に努める地域コミュニティバスの運行事業実施団体(地域コミュニティバス運行協議会4団体)に対し、支援を行います。 ②地域コミュニティバスの運行の継続に要する費用の一部を補助金として交付することに係る経費 ③@250千円×4団体 計1,000千円 ④地域コミュニティバス運行協議会	新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛等で利用者減少となった地域コミュニティバスについて、運営主体である地域コミュニティ交通運事業業に対し運行の継続に要する費用の一部を補助金として交付しました。 ・コミュニティバス運行補助金 4地域 @250千円×4団体	1,000,000	1,000,000	-	1,000,000	-	-	R3.10.8	R4.3.31	1.非常に効果的であった	事業運営は市などからの補助金や運賃収入、地域の支出などから賅われており、地域負担の軽減に寄与した。
19	単	事業者支援② 感染症対策強化	Web会議ネットワーク環境整備事業		①新型コロナウイルス感染症対策として、県下の消防本部や病院とのWeb会議(救急活動事例検証会、ドクターヘリ事業検証会など)が実施できるよう、市消防本部及び防災研修室にネットワーク環境を整備します。 ②インターネット回線接続環境整備に係る費用 ③環境整備業務委託料 396千円 ④名張市 基本的対処方針(令和3年8月25日変更)70ページ目 4)社会機能の維持「特に、テレビ会議及びテレワークの積極的な実施に努める。」	消防庁舎内(本部会議室、消防団会議室、防災研修室)の3か所にネットワーク環境を整備し、他機関とのWeb会議・リモート研修等が実施できるようになりました。 令和3年度中 Web会議・リモート研修 回数 28回	396,000	396,000	-	396,000	-	-	R3.10.4	R3.11.9	1.非常に効果的であった	Web会議等が実施できるようネットワーク環境整備を行うことで、コロナ禍であっても他機関との会議や研修を有効に行うことができた。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分		事業者支援分	国庫補助額					その他(一般財源や補助対象外経費等)
								通常分	事業者支援分							
20	単	事業者支援(②) 感染症対策強化	名張市病院事業会計繰出		①市立病院で行う新型コロナウイルスワクチンの接種について、プライバシーに配慮し、適切に行うために、外来部門の一部を改修します。 ②外来部門の改修工事及び備品整備に係る経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出します。 ・委託料及び工事請負費 30,000千円 ・電子カルテ購入費 1,210千円 計31,210千円 ④名張市病院事業会計 基本的対処方針(令和3年8月25日変更)27ページ⑨「新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすため、迅速なワクチンの接種を進める。」	市立病院で行うコロナワクチン接種について、プライバシーに配慮し、適切に接種を行うため、外来部門の一部を改修しました。 ・ワクチン接種センター設計委託及び工事請負費 ・ワクチン接種センター設置用端末購入費	26,872,650	26,872,650	362,650	26,510,000	-	-	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	ワクチン接種におけるプライバシー確保及び接種後の急変患者に対応するため活用できた。
21	単	事業者支援(②) 感染症対策強化	名張市病院事業会計繰出		①市立病院で患者が安心して受診できる環境を整備するため、院内感染対策に必要な設備等を整備します。 ②感染対策設備整備に係る経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出します。 外来待合ソファ修繕(感染対策生地に貼り換え) 4,812千円 共用トイレ座クリーナー等 247千円 感染性廃棄物廃棄BOXスタンド(25台) 510千円 計5,569千円 ④名張市病院事業会計 基本的対処方針(令和3年8月25日変更)64ページ目「医療機関及び高齢者施設等において、入院患者、利用者等において、新型コロナウイルス感染症を疑った場合は、早急に個室隔離し、保健所の指導の下、感染対策を実施し、標準予防策、接触予防策、飛沫感染予防策を実施すること。」	来院患者が安心して受診できるよう、院内感染対策を行いました。 ・外来待合ソファ修繕(感染対策生地への張替)	3,701,500	3,701,500	500	3,701,000	-	-	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	布製のソファからPVC素材へ張替を行うことにより、除菌効果を高めることができた。
22	単	事業者支援(①) 事業者支援	指定管理施設(文化・スポーツ関連)事業継続支援金		①指定管理施設(文化・スポーツ関連)が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言等により事業の休止を余儀なくされ、収入減となったことを受け、事業を再開し、継続できるように支援することを目的に支援金を交付します。 ②支援金交付に係る経費 ③文化施設 1,000千円×1施設 スポーツ施設 1,000千円×1施設、500千円×1施設 計2,500千円 ④指定管理事業者	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら、新しい生活様式の中で、利用者等全ての関係者が、安心安全かつ継続してスポーツ活動が可能となるよう、また、スポーツイベントが開催できるよう、指定管理者への支援に取り組みました。	2,500,000	2,500,000	-	2,500,000	-	-	R3.10.8	R3.11.15	2.効果的であった	消毒用品などの購入による感染拡大防止対策、事業の延期告知用印刷物費充当などで活用し、コロナ禍に対応した施設運営ができるなど効果があった。
23	単	事業者支援(①) 事業者支援	観光施設利用促進支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的損失を受けた観光関連施設の利用促進を目的に、バスツアー催行に対する補助を行います。 ②補助金交付に係る経費 ③修学旅行等団体利用支援(バスツアー補助) 県内小中学校の修学旅行等団体バス旅行誘致のため、市内の宿泊、飲食、観光施設を周遊するバスツアーを企画し催行した旅行会社に対し、貸切バスの費用の一部について補助金を交付します。 補助金額等 日帰り:バス1台当たり20千円×20件=400千円 宿泊:バス1台当たり40千円×20件=800千円 計1,200千円 ※1事業者につき200千円を補助の上限とします。 ④旅行事業者	市内の宿泊、飲食、観光施設を周遊するバスツアーを企画し催行した旅行会社に対し、貸切バスの費用の一部について補助金を交付しました。 実績:12事業者(17件) 利用実績 バス33台・754名(実績) ※内宿泊13台461名・日帰り293名 市内消費額 6,003,210円(実績報告額)	760,000	760,000	760,000	-	-	R3.4.1	R4.2.28	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により甚大な影響を受けた観光事業者に対する支援として、教育旅行等団体旅行の誘致により、市内での観光消費額が増加し本市の観光産業の活性化を図ることができた。	
24	単	通常事業	市議会インターネット動画配信環境整備		①市議会において、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として議場における傍聴者の定員制限を行っている中、YouTubeによる市議会のオンライン配信を行うことにより、市民の傍聴環境を整備します。 ②YouTube配信用端末へ接続するための有線配線工事 ③有線配線工事 200千円 ④名張市	感染防止対策として傍聴の制限を行っている中、市民の傍聴機会を確保するため、ライブ配信環境の整備を行いました。	186,560	186,000	186,000	-	-	560	R3.10.28	R3.12.17	1.非常に効果的であった	感染防止対策として傍聴制限を実施しているが、ライブ配信環境を整備することで、市民の傍聴機会を確保することができた。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分		国庫補助額	その他(一般財源や補助対象外経費等)					
								通常分	事業者支援分							
25	単	事業者支援(①事業者支援)	観光施設利用促進支援事業		①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた観光産業の事業継続の支援及び「安心・安全」の観光地づくりの推進を目的に、三重県が実施する「みえ安心おもてなし施設認証制度」を取得している市内観光事業者に対し補助を行います。 ②補助金交付に係る経費 ③宿泊施設及び観光施設経営継続支援 3,814千円 新型コロナウイルスワクチンの接種、陰性証明の提示等新型コロナウイルス感染症対策に対する利用料金の割引を実施した事業者に対し、割引額の一部について補助金を交付します。 補助金額等 対象施設数:18施設 補助金額:施設の収容定員数に応じて補助金額を設定 ④市内観光事業者	新型コロナウイルスワクチン接種者や抗原検査キットによる陰性確認がとれた施設利用者への料金割引を実施した事業者に対し補助金を交付しました。 交付実績 市内宿泊施設 6事業者 利用者数 842名(実績) 市内消費額 7,664,981円(実績報告額)	1,685,370	1,685,000	1,685,000	-	-	370	R3.10.8	R4.3.31	1.非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により甚大な影響を受けた観光事業者に対する支援として、宿泊施設の利用の利用促進により、市内での観光消費額が増加し本市の観光産業の活性化を図ることができた。
26	単	通常事業	各小学校手洗い場自動水栓整備		①新型コロナウイルス感染症への感染リスクの低減を図るため、各小学校にある手洗い場の一部を非接触となる自動水栓に改修します。 ②水栓取替工事 ③各小学校水栓取替 99か所×33千円=3,267千円 ④名張市	市内14小学校廊下手洗い場の一部水栓197か所を自動水栓に取替えを行いました。	2,926,000	2,926,000	2,926,000	-	-	-	R4.1.7	R4.2.18	1.非常に効果的であった	自動水栓化により非接触で手洗いが可能となり、新型コロナウイルス感染症等の感染防止に効果をj得ている。
27	単	通常事業	各中学校手洗い場自動水栓整備		①新型コロナウイルス感染症への感染リスクの低減を図るため、各中学校にある手洗い場の一部を非接触となる自動水栓に改修します。 ②水栓取替工事 ③各中学校水栓取替 42か所×33千円=1,386千円 ④名張市	市内5中学校廊下手洗い場の一部水栓80か所を自動水栓に取替えを行いました。	1,271,388	1,271,000	1,271,000	-	-	388	R4.1.7	R4.2.18	1.非常に効果的であった	自動水栓化により非接触で手洗いが可能となり、新型コロナウイルス感染症等の感染防止に効果をj得ている。
28	単	通常事業	【中学校】学校の臨時休業に伴う学習への支援事業(修学旅行キャンセル分)		①新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、修学旅行が中止となった場合に発生するキャンセル料について、保護者の経済的負担を軽減するため、その経費に対して支援を行います。 ②キャンセル料等に係る経費 ③修学旅行キャンセル料 1,316千円 ④名張市	就学旅行契約取消等違約金の保護者負担を支援しました。(北中学校)	1,315,663	1,315,000	1,315,000	-	-	663	R3.10.8	R3.10.29	1.非常に効果的であった	修学旅行日程変更等に伴い発生したキャンセル費用支援は、保護者の負担軽減につながった
29	単	通常事業	名張市立図書館多目的トイレ他改修整備事業		①新型コロナウイルス感染症の感染対策として、靴を介してウイルスが拡散されるリスクを軽減するため、多目的トイレの便器取替及び乾式化等の改修工事を行います。 ②多目的トイレ改修工事に係る経費 ③工事請負費 539千円 ④名張市	多目的トイレの改修を行うことにより、靴を介してのウイルス拡散リスクの軽減を図れた。	539,000	539,000	539,000	-	-	-	R3.10.25	R3.11.12	2.効果的であった	多目的トイレの改修を行うことにより、靴を介してのウイルス拡散リスクの軽減を図れた。
30	単	通常事業	放課後児童クラブ設備整備事業		①感染予防を目的とした分散保育を実施するため、分散保育が実施可能となった放課後児童クラブの保育スペースに、机や椅子等の設備を整備します。 ②備品購入にかかる費用 ③長机10台264,000円、丸椅子30脚115,500円、事務机1台61,700円、食器棚2台264,000円、複合機1台74,800円、冷蔵庫2台561,000円、ロッカー3台165,000円、下駄箱4台242,000円 計1,748千円 ④名張市	感染拡大防止のため、分散保育の環境を整ったクラブへの必要備品を購入しました。 ・葎持小 1,072千円 ・桔梗が丘東小 541千円	1,613,920	1,613,000	1,613,000	-	-	920	R4.2.4	R4.3.31	1.非常に効果的であった	保育に必要な備品の購入により分散保育が可能となり、密の回避及び感染予防を図れた。
31	単	通常事業	新型コロナウイルス感染症対応に従事した職員の各種手当		①新型コロナウイルス感染症対策の業務に従事した職員に対し、時間外勤務手当、特殊勤務手当を支給する。 ②時間外勤務手当、特殊勤務手当(防疫手当)支給に係る経費 ③・新型コロナウイルス感染症対策業務関連 時間外手当 2,000千円 ・新型コロナウイルス感染症防疫等作業手当 2,289千円 計4,289千円 ④名張市	新型コロナウイルス感染症防疫等作業手当に充当	3,196,000	3,196,000	3,196,000	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	防疫手当の効果的な支給ができた。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分		国庫補助額	その他(一般財源や補助対象外経費等)					
								通常分	事業者支援分							
32	単	事業者支援(②)感染症対策強化)	テレワーク環境整備事業		①新型コロナウイルス感染拡大防止及び職員、来庁者等の安全を確保するためテレワーク等の事業継続環境を構築します。 ②工事積算に必要な製図ソフト(USB認証により使用できるため自宅パソコンでのソフト利用が、可能となり在宅勤務で対応できる。)の購入経費 ③製図ソフト購入経費193,070円×15台=2,896千円 ④名張市 基本的対処方針(令和4年1月25日変更)50ページ目 3)社会機能の維持「特に、テレビ会議及びテレワークの積極的な実施に努める。」	IJCAD購入経費 15台分	2,895,750	943,000	943,000	-	-	1,952,750	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	テレワーク環境を整備したことにより、感染拡大時などにおける業務継続体制の構築に寄与した。
33	単	事業者支援(②)感染症対策強化)	名張市病院事業会計繰出		①新型コロナウイルス感染症患者対応の協力医療機関として、患者受入及び診療に必要な医療機器、備品等を購入します。 ②医療機器、診療材料、医療用消耗品の購入経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出します。 ・透析用監視装置 5,247千円 ・人工呼吸器用消耗品 1,187千円 ・パルスオキシメーター 172千円 ・消毒液等 1,633千円 計8,239千円 ④名張市病院事業会計 基本的対処方針(令和4年1月25日変更)39ページ目(7)医療提供体制の強化 1)病床の確保、臨時の医療施設の整備 「①入院を必要とする者が、まずは迅速に病床又は臨時の医療施設等に受け入れられ、確実に入院につなげる体制を整備する。」	コロナ患者対応の協力医療機関として、受入及び診療に必要な医療機器等を購入しました。 ・パルスオキシメーター 消毒液 透析用監視装置 人工呼吸器及び人工呼吸器用消耗品	8,021,116	8,021,116	116	8,021,000	-	-	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	協力医療機関としてコロナ患者の受入体制を確保できた。
34	単	事業者支援(②)感染症対策強化)	名張市病院事業会計繰出		①新型コロナウイルス感染症患者対応の協力医療機関として、患者の受入環境の整備及び疑い患者の検査環境に必要な整備を行います。 ②感染性廃棄物の処理業務委託に係る経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出します。 ・感染性廃棄物の処理業務委託 15,070千円 ④名張市病院事業会計 基本的対処方針(令和4年1月25日変更)39ページ目(7)医療提供体制の強化 1)病床の確保、臨時の医療施設の整備 「①入院を必要とする者が、まずは迅速に病床又は臨時の医療施設等に受け入れられ、確実に入院につなげる体制を整備する。」	コロナ患者対応の協力医療機関として、受入環境の整備及び検査環境に必要な整備を行いました。 ・感染性廃棄物処理業務委託 ※事業は実施したが、当該交付金は活用せず。	-	-	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31			
35	単	通常事業	名張市病院事業会計繰出		①市立看護学校において、コロナ禍による地域医療機関での実習ができない状況にある中、学内演習に代えるため、実習と同等の知識と技能を修得するために必要な資器材を整備する。 ②学内演習に要する備品の購入に係る経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出します。 ・パルスオキシメーター 10台 47千円 ④名張市病院事業会計	名張市立看護専門学校において、コロナ禍により地域医療機関での実習が困難であるため、学内演習に代え、必要な資器材の整備を行いました。 ・パルスオキシメーター	47,300	47,300	47,300	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	学内実習が増えており、パルスオキシメーターを活用した実習を行うことができた。
36	単	通常事業	名張市病院事業会計繰出		①市立看護学校において、感染拡大防止のため体温計等を整備する。 ②感染拡大防止用備品の購入に係る経費 ③以下の経費について、名張市病院事業会計へ繰り出します。 ・非接触型検温計 1台 23千円 ④名張市病院事業会計	名張市立看護専門学校において、感染拡大を防止するため、非接触型体温計を設置しました。 ・非接触型検温計	50,600	50,600	50,600	-	-	-	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	学生のほか、外部業者及び関係者など検温をしてから入ることにより学内での感染防止に寄与した。
37	単	通常事業	地域拠点環境整備事業		①市民センターの感染症対策の整備や災害時に避難所として安心・安全な機能を果たすための改修を行います。 ②改修工事に係る経費 ③赤目市民センター空調設備工事 3,113千円 ・美旗市民センター2階空調設備工事 9,410千円 ④名張市	空調整備事業を実施することで、コロナ禍においても、十分な換気や感染症対策を行うことで、市民センター利用者の利便性向上と利用率を上げることができた。また、災害時に避難所としての機能を果たすことができた。	12,522,400	8,568,367	8,568,367	-	-	3,954,033	R3.8.4	R4.2.17	1.非常に効果的であった	赤目:工事前R2と後R3の利用者同月比(10~3月)341人増 美旗:R3とR4(4~8月)1427人増

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由
								通常分	事業者支援分	国庫補助額	その他 (一般財源や補助対象外経費等)				
38	単	通常事業	地域拠点環境整備事業		①市民センターの感染症対策の整備や災害時に避難所として安心・安全な機能を果たすための改修を行います。 ②改修工事に係る経費 ③すずらん台市民センター空調設備工事設計委託 978千円 (工事はR4に当該交付金を活用し、実施予定) ④名張市	コロナ禍においても、市民センターを利用しやすく、災害時に避難所としての機能を果たすための空調整備をするため設計を年度中に終え、次年度の早い段階で工事着工し、市民センターでの活動を止めることなくできた。	462,000	462,000	462,000	-	-	R4.2.4	R4.3.4	1.非常に効果的であった	工事前R3と工事後R4の利用者数前年同月比(4~8月)433人増
39	単	通常事業	生活応援米支給事業		①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、生活困窮世帯等に対し、1世帯当たり水稲うるち米10kgを無償配布します。 ②在庫米の購入及びその他関連事務執行に係る経費 ③事業費 計37,941千円 【内訳】 ・業務委託料 35,591千円 (数量)対象世帯8,450世帯、1世帯あたり10kg袋 必要数量 10kg袋×8,450世帯 (所要額)1世帯あたり 精米3,132円、箱代110円、送料970円 ・事務的経費 2,350千円 郵送料(案内状送付)111円×生活困窮世帯等 8,450戸=937千円 (返信用)99円×8,450戸=836千円 封筒印刷 25円×8,450枚=211千円 宅配送付状印字 25円×8,450枚=211千円 事業推進用消耗品購入 155千円 ④生活困窮者等	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、生活困窮世帯等に対し、1世帯当たり水稲うるち米10kgを無償配布しました。 ・非課税世帯等 7,468世帯 ・子育て世帯等 1,185人 (児童数) 701世帯 (世帯数)	35,017,382	35,016,000	35,016,000	-	1,382	R4.2.4	R5.3.31	2.効果的であった	コロナ禍により様々な困難に直面した世帯に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行うことができた。
40	単	通常事業	主食用米次期作支援事業		①コロナ禍における外食産業の消費低迷等により、米の需要量が低下し米価が下落している状況の中、生産者の次期作に向けた営農意欲の維持を図るため、令和3年度主食用米を生産し販売した農業者に対し、種子代相当額を支援します。 ②3,000円/10a(種子代相当額)の支援に係る経費 ③支援金、事務経費等 計11,008千円 【内訳】 対象:主食用米作付水田 約37,469a ・支援金 10,790千円 3,000円/10a ・事務的経費 218千円 郵送料 84円×800戸=67千円 印刷、消耗品費 70千円 振込手数料 81千円 ④主食用米生産者	令和3年度の米価下落の影響を受けた農家に対し、営農意欲及び生産基盤の維持を目的として、次期作生産に向けた米の種子代及び肥料代の一部を支援しました。 ・対象者数 415人	9,552,724	9,552,000	9,552,000	-	724	R4.2.4	R4.3.31	2.効果的であった	コロナ禍の米価下落による農家の営農意欲の低下を防ぎ、次期作の主食用米生産を継続し耕作放棄地の防止につながった。
41	単	通常事業	小学校低学年棟トイレ洋式化事業		①低学年児童が主に利用する建物のトイレを洋式化及び乾式化を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止します。 ②小学校のトイレ改修工事に係る経費 ③設計委託料 2校分 1,400千円 (工事はR4に当該交付金を活用し、実施予定) ④名張市	小学校低学年棟のトイレ改修工事に係る設計業務を行いました。 ・対象校 美旗小学校、桔梗が丘南小学校	1,056,000	1,056,000	1,056,000	-	-	R4.3.3	R4.3.31	1.非常に効果的であった	トイレが洋式化乾式化となることにより衛生環境が向上し、新型コロナウイルス感染症等の感染防止に効果を得る。
42	単	通常事業	図書館空調設備改修事業		①利用者が安心して図書に触れられる豊かな時間を過ごせる環境の整備、また避難所として機能を果たすため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、図書館の空調設備改修工を行います。これにより、図書館の利用促進を図るとともに、安心・安全な避難所の確保を図ります。 ②図書館空調設備改修工事に要する経費 ③設計委託料 978千円 (工事はR4に当該交付金を活用し、実施予定) ④名張市	令和3年度に設計業務を行うことにより、改修工事期間を前倒しでき、安心して利用できる環境整備を早期に図ることができた。	462,000	462,000	462,000	-	-	R4.2.4	R4.3.9	2.効果的であった	令和3年度に設計業務を行うことにより、改修工事期間を前倒しでき、安心して利用できる環境整備を早期に図ることができた。

No.	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	(国庫補助事業の場合) 所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業実績	総事業費	うち、交付金充当				事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果	具体的な理由	
								通常分	事業者支援分	国庫補助額	その他 (一般財源や補助対象外経費等)					
43	補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①小中学校における感染症対策等の学校教育活動継続支援として対策を行います。 ②感染症対策用物品購入に係る経費 ③消耗品費(Co2センサー等) 2,500千円 ④名張市	学校における感染症対策や子供たちの学習保障に係る物品購入に活用しました。	2,602,551	1,250,000	1,250,000	-	1,250,000	102,551	R3.12.1	R4.3.31	1.非常に効果的であった	学校における感染症対策や子供たちの学習保障に係る物品購入により学校教育活動が円滑に運営された
44	補		公立学校情報機器整備費補助金	文科	(GIGAスクールサポーター配置促進事業) ①コロナ禍の中でも、生徒児童の学びを止めないために、GIGAスクール構想で整備した端末やネットワークを使ったリモート学習や、オンライン授業配信等の学校ICT活用について、専門家の巡回訪問、サポートデスクの設置等の保守運用支援を行います。 ②児童生徒用タブレットサポート保守委託に係る経費 ③サポート保守委託料 26,865千円 ④名張市	GIGAスクール構想で整備したタブレット端末やネットワークを使った学校ICT活用について、専門家の巡回訪問、サポートデスクの設置等の保守運用支援を行いました。タブレット端末を活用した学習活動において、機器のトラブルに迅速に対応でき、専門家訪問によるICT活用の実践も進んだことから、市内小中全19校で年間を通じた学習においてのタブレット端末利用が推進できました。	22,704,000	10,770,000	10,770,000	-	11,352,000	582,000	R3.4.1	R4.3.31	2.効果的であった	教育ICT化と家庭でのICTを活用した学習環境整備への支援をすることができ、感染症拡大防止対策と子どもたちのとぎれない学びが両立できた。
45	補		地方創生テレワーク推進交付金	内閣府	①コロナ禍により、新しい働き方が確立される中、テレワーク、サテライトオフィス施設を整備・運営する事業者に対し、補助金の交付等を行い、本市への新しい人の流れの創出及び多様な働き方の推進、雇用創出を行います。 ②補助金及びプロジェクト推進に関する経費 ③(1)整備・運営補助金 65,000千円 ・空き店舗活用型 45,000千円 ・スペース活用型 20,000千円 (2)プロジェクト推進補助金 8,000千円 ・空き店舗活用型 4,000千円 ・スペース活用型 2,000千円 ・空き家活用型 2,000千円 (3)プロジェクト推進費 4,000千円 ・プロジェクト推進員(会計年度任用職員)人件費 2,500千円 ・選定委員会委員報償費 300千円 ・プロモーション経費 1,200千円 計 77,000千円 ④テレワーク施設整備事業者	コロナ禍により、新しい働き方が確立される中、本市への新しい人の流れの創出及び多様な働き方の推進、雇用創出を目的に、テレワーク・サテライトオフィス施設を整備・運営する事業者に対し、補助金の交付等を行いました。 ③(1)整備・運営補助金 ○空き店舗活用型 1件 39,161,162円 ○スペース活用型 1件 17,063,012円 (2)プロジェクト推進補助金 ○空き店舗活用型 3,984,130円 ○スペース活用型 1,785,771円 ○空き家活用型 2,000,000円 (3)プロジェクト推進費 ○プロジェクト推進員(会計年度任用職員)人件費 2,010,188円 ○事務経費 47,074円 ○委託料 818,400円	66,869,737	33,434,000	33,434,000	-	33,434,868	869	R3.5.19	R4.3.31	1.非常に効果的であった	新しい人の流れの創出及び多様な働き方の推進を目的に、テレワーク、サテライトオフィス施設を整備・運営する事業者に対し、補助金の交付を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点もさることながら、空き店舗や空き家の利活用の促進につながった。
46	補		地方創生テレワーク推進交付金	内閣府	①コロナ禍により、新しい働き方が確立される中、テレワーク、サテライトオフィス施設を整備・運営する事業者に対し、補助金の交付等を行い、本市への新しい人の流れの創出及び多様な働き方の推進、雇用創出を行います。 ②補助金交付に関する経費 ③(1)整備・運営補助金 20,000千円 ・空き家活用型 20,000千円 ④テレワーク施設整備事業者	③(1)整備・運営補助金 ○空き家活用型 1件 19,752,104円	19,752,104	9,876,000	9,876,000	-	9,876,052	52	R3.5.19	R4.3.31	1.非常に効果的であった	新しい人の流れの創出及び多様な働き方の推進を目的に、テレワーク、サテライトオフィス施設を整備・運営する事業者に対し、補助金の交付を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点もさることながら、空き店舗や空き家の利活用の促進につながった。